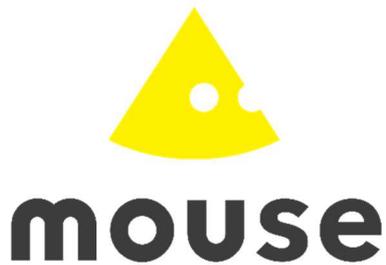


News Release

マウスコンピューター、SDGs への取り組み
2020年度は重点的に9つの目標達成を目指す



マウスコンピューターは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

株式会社マウスコンピューター（代表取締役社長：小松永門、本社：東京都中央区、以下マウスコンピューター）は、「人とパソコンは、もっと近づける」のもと、人々が幸せに豊かに暮らす社会の実現を目指しております。パソコンと共に社会課題の解決に取り組み、SDGs の目標達成に向けて、国際社会の一員として貢献することを周知いたします。

2020 年度においては 17 の目標の中から 9 つに絞り込み、SDGs へ貢献してまいります。

「重点的に取り組む目標」

目標 4 ：教育支援

目標 7 ：持続可能なエネルギーの確保とエネルギー消費の削減

目標 11：安心・安全な暮らしと地域振興

目標 12：持続可能な生産消費形態を確保

パソコンメーカーとしての強みを発揮した「教育・地域支援」「省エネ」及び

「3R（リデュース、リユース、リサイクル）推進」にフォーカスし、

「重点的に取り組む目標」を設定し、より具体的に目標達成に向けて貢献してまいります。

なお、今年度の活動報告は公式サイト内 SDGs への取り組みページにて適時お伝えいたします。

マウスコンピューターホームページ：<https://www.mouse-jp.co.jp/>

SDGs への取り組みページ：<https://www.mouse-jp.co.jp/company/sustainable/sdgs/>

■バリューチェーン

マウスコンピューターの事業であるパソコンの開発から製造・販売、そしてアフターサービスまでの事業活動がバリューチェーン全体で SDGs に対して、どのような影響を与えるのか、そして、どのように貢献できるかの分析を行い、SDGs をマッピングして、貢献できる目標を設定いたしました。

バリューチェーン	関連するSDGs目標	コミットメント
企画・開発	7 再生可能エネルギー、12 持続可能な消費生活	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー消費効率の低減（EPA） 環境配慮型の製品開発（ECO）
部材調達	12 持続可能な消費生活	<ul style="list-style-type: none"> 環境負荷低減の部材調達（RoHS / GPN）
生産	4 質の高い教育をみんなに	<ul style="list-style-type: none"> 教育支援（ITC教育支援）、製造
販売	4 質の高い教育をみんなに、8 働きがい、経済成長、11 持続可能な都市づくり	<ul style="list-style-type: none"> 教育支援（ITC教育支援）、製造 地域振興（イベント参加）
サービス	12 持続可能な消費生活	<ul style="list-style-type: none"> 3Rの推進（Reduce / Reuse / Recycle）

上記、事業活動の流れに沿った目標を掲げ、更に全体を支える下記目標を加えた合計9つの目標を設定いたしました。



■ 目標達成に向けてマウスコンピューターが重点的に取り組む項目

2020年度に設定した9つの目標に対して詳細は次の通りとなります。その中から特に「重点的に取り組む目標」を決定して、SDGsへ貢献してまいります。

2020年度 目標への取り組み一覧	
	目標1：雇用の創出と災害発生時の備え <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練を通して災害発生時に備える ・BCPの立案と事前準備をもって有事の際にも事業継続を可能にする
	目標3：働く人すべての健康的な生活を確保し、福祉を促進する <ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生委員会（衛生委員会）の活動を通じて、健康診断、ストレスチェック受診の推進
	目標4：教育支援 <ul style="list-style-type: none"> ・教育向け製品を通してICT教育の支援をします
	目標5：ジェンダー平等を達成し、女性活躍のサポートと推進 <ul style="list-style-type: none"> ・厚労省認定ラベルの取得に向けて積極的に活動
	目標7：持続可能なエネルギーの確保とエネルギー消費の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー消費効率の2020年度基準の目標達成に向けた製品開発
	目標8：生産性の向上と働きやすい職場環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・若者や障害者を含むすべての男性及び女性の生産的な雇用ならびに同一労働同一賃金を達成
	目標11：安心・安全な暮らしと地域振興 <ul style="list-style-type: none"> ・自治体の地域スポンサー及び協賛による地域振興に貢献する
	目標12：持続可能な生産消費形態を確保する <ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷低減の部材調達（グリーン購入、RoHS指令/J-MOSS適合など） ・3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進
	目標16：公平かつ平和な社会の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス研修、ハラスメント防止研修を通して広く意識の向上を図る

上記9つの目標のうち、特に「重点的に取り組む目標」として下記4つを掲げ実現に向けて推進してまいります。

目標4：教育支援

目標7：持続可能なエネルギーの確保とエネルギー消費の削減

目標11：安心・安全な暮らしと地域振興

目標12：持続可能な生産消費形態を確保

マウスコンピューターは、パソコンと共に社会課題の解決に取り組み、SDGsの目標達成に向けて国際社会の一員として今後とも貢献してまいります。